

おおむ た し けい かく 大牟田市こども計画

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和7年度～令和11年度

やさしい版パンフレット



けい かく とり くみ わか もの
この計画の取組はこども・若者の
き すす
こえを聴きながら進めていきます！
けい かく
計画について、みんなのこえを聴かせてください

い けん ぼこ
【こどもいつでも意見箱】

よ と い けん つた
こちらを読み取って、みんなのこえ（意見）を伝えてください⇒



けい かく こども計画ってなに？

- こども・若者のみんなが主役の計画です。
- こども・若者のみんなや子育てをしている家庭を応援したり、支えたりする取組をまとめています。
- これらの取組は、こども・若者のみんなや子育てをしている家庭のこえを聴きながら、みんなで一緒に進めていきます。



おおむたし ほう
大牟田市「ジャー坊」

わか もの こ そだ が てい こども・若者や子育て家庭のこえ

この計画を作る時に、こども・若者や子育て家庭のみなさんからアンケートに答えてもらいました。

【アンケートの回答をお願いした人】

しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい やく にん しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい ほ ことし やく にん
小学5年生と中学2年生：約1,750人、小学5年生と中学2年生の保護者：約1,750人、
わかもの さい ひと やく にん さい こ ほ ことし やく にん
若者(15～39歳の人)：約5,900人、0～5歳の子の保護者：2,833人



おおむたし ほう
大牟田市「ジャー坊」

おおむたし す つづ 大牟田市に住み続けたい

| | |
|------------------|-------------|
| しょう ちゅう 小5・中2 | わか もの 若者 |
| 62.3% | 33.7% |

いま じぶん しあわ 今、自分は幸せだ

| | |
|------------------|-------------|
| しょう ちゅう 小5・中2 | わか もの 若者 |
| 78.0% | 71.0% |

じぶん いけん つた ほう ほう 自分の意見を伝えやすい方法

| | |
|------------------|-------------|
| しょう ちゅう 小5・中2 | わか もの 若者 |
| 1位 直接 | 1位 アンケート |
| 2位 アンケート | 2位 SNSやメール |

こ そだ り ゆう 子育てしやすい理由

| | |
|-------------------------|-------------------------------|
| さい ほ ことし やく 0～5歳の保護者 | しょう ちゅう ほ ことし やく 小5・中2の保護者 |
| 1位 保育所等が充実 | 1位 保育所等が充実 |
| 2位 病院などが充実 | 2位 病院などが充実 |
| 3位 お店などが充実 | 3位 こどもの習い事や活動場所がある |

ほっとできる場所、居心地の良い場所

| | |
|------------------|--------------|
| しょう ちゅう 小5・中2 | わか もの 若者 |
| 1位 自分の家・部屋 | 1位 自分の家・部屋 |
| 2位 学校 | 2位 インターネット空間 |

こ そだ り ゆう 子育てしにくい理由

| | |
|-------------------------|-------------------------------|
| さい ほ ことし やく 0～5歳の保護者 | しょう ちゅう ほ ことし やく 小5・中2の保護者 |
| 1位 子育てを支える取組が少ない | 1位 こどもの遊び場・居場所が少ない |
| 2位 こどもの遊び場・居場所が少ない | 2位 子育てを支える取組が少ない |
| 3位 お店などが充実していない | 3位 道路などが歩きにくい |

わか もの しょうらい てき けつ こん こ き ぼう 若者の将来的な結婚や子をもつ希望

| | |
|----------------|---------|
| けつ こん 結婚したい | こどもがほしい |
| 57.9% | 53.7% |

おおむたし けいかく 大牟田市こども計画がめざすもの

けいかく きほんもくひょう さだ
この計画がめざすものとして、基本目標を定めました。

みらい にな ところ ゆた 未来を担う心豊かで げんき はぐく 元気な“こども”が育まれるまち

おおむたし こそだ おうえん し おおむたしこ
大牟田市ではまちのみんなでこどもと子育てを応援するための市のルールとなる「大牟田市子ども・子育て応援条例」を作り、令和6年1月にスタートしています。

また、国全体でも「こどもまんなか社会」の実現に向けて、「全てのこども・若者が将来にわたって
しあわ じょうたい せいかつ おく しゃかい
幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることができる社会」をめざしています。

そのため、この計画では安心してこどもを産むことができ、育てやすい環境を整えるとともに、
かてい ちいき がっこう ゆた ところ しゃかい いぬ ちから じぞく か のう しゃかい ちから はぐく
家庭や地域、学校において、豊かな心や社会を生き抜く力、持続可能な社会をつくる力が育まれ、
みらい おおむた にな そだ わかもの こそだ
未来の大牟田を担う“こども”が育つまちをめざし、まちのみんなでこども・若者のみんなや子育て
かてい おうえん ささ とりくみ すす
をしている家庭を応援したり、支えたりする取組を進めていきます。

せい かし ひょう 成果指標

きほんもくひょう ちか はか けいかく きかん お れいわ ねんど
基本目標にどのくらい近づいているのかを測るために、この計画の期間が終わる令和11年度
までき めざす 9 つ の 目標値 を 定めました。

| | | | | |
|---|------------------------|--------|---|---------|
| 1 | こどもの幸福度 | 78.0% | ▶ | 85.0% |
| 2 | 子育てをしやすいと思っている人 | 38.5% | ▶ | 65.0% |
| 3 | 子ども・子育て応援条例を知っている人 | 15.4% | ▶ | 50.0% |
| 4 | 1年間でつどいの広場を使う人の数 | 8,352人 | ▶ | 10,000人 |
| 5 | 学童保育所に入れない子の数 | 24人 | ▶ | 0人 |
| 6 | 学校や地域のために何かをしてみたい生徒 | 82.6% | ▶ | 90.0% |
| 7 | 不登校の子のうち、専門家などに相談している人 | | ▶ | 80.0% |
| 8 | こどもの居場所の数 | 38か所 | ▶ | 45か所 |
| 9 | 地域や市が行う取組に参加する若者の数 | 1,258人 | ▶ | 1,500人 |

けい かく なか と く こども計画の中で取り組むこと

こども・若者の権利を大切にすることやライフステージを考えて、次の4つの分野の取組を進めます。

1. まちのみんなで“こども”と子育てを応援する風土の醸成

こども・若者がもっている権利を大切に、まちのみんなで協力してこども・子育てを応援するためのそれぞれの役割を、みんなが一緒に分かり合い、実際にやってみることへつなげる取組を進めます。

おも とりくみ ないよう ＜主な取組の内容＞

- ①こどもや若者、子育て当事者の意見を聴き、対話します
- ②こどもや若者、子育て当事者のこえをこども・子育てを支える取組などに活かします
- ③「子ども・子育て応援条例」をみんなに知ってもらう取組を行い、わかりやすく伝えます
- ④共働き・共育しやすい環境づくりを進めます
- ⑤こどもや子育てに係る情報発信を強化します

こんなことをやっています

ちゅうがくせい しちょう いけんこうかikai ～ 中学生と市長との意見交換会 ～

令和7年1月27日に中学生と市長との意見交換会を行いました。

市内の中学校全10校から代表生徒25人が参加し、「自分の住むまちを良くするためにできること」をテーマに自分たちの思いを市長へ伝えてもらいました。

今後も中学生と市長の意見交換会や市長が小学生のこえを直接聴く取組を進めていきます！



こんなことをやっています

おおおたしこ こそだ おうえんじょうれい ～ 大牟田市子ども・子育て応援条例 ～

まちのみんなでこどもと子育てを応援するまちをめざし、応援するための役割等を定める市のルール(条例)を作り、令和6年からスタートしています。

この条例をまちのみんなに知ってもらうためにロゴマークを市内の中学生に作ってもらいました。

今後もさまざまな時間や場所、方法で条例を知ってもらい、内容を伝えていくための取組を進めていきます！



ちゅうがくせい つく
中学生が作ったロゴマーク

いちばんひだり おや おや て
一番左は“親”その“親”が手をそえているのが“こども”。くるとなっているところは「i」で、左からそれぞれ「c・a・i」(Children are important) = こどもは大切」というメッセージを表現しています。

くわしくはこちら⇒



2. 安心して“こども”を産み、育てることができる環境づくり

若い世代や子育て家庭の生活スタイルや多様なニーズに応じて、結婚・妊娠・出産・子育てを切れ目なく支える取組を充実していきます。

<主な取組の内容>

- ① 妊娠・出産・子育ての相談に応じ、必要な情報を伝え、アドバイスをします
- ② 保護者同士が交流する機会や妊娠・出産・子育てを学べる場をつくります
- ③ 妊産婦や乳幼児の健康を守るために、健診や歯科健診などを行います
- ④ 希望する人が保育所・認定こども園・幼稚園を利用できるようにする取組を行います
- ⑤ 学童保育所に入れない子をゼロにするために、施設の整備などを行います
- ⑥ 地域で子育てを支える環境づくりや仕事と家庭の両立を支える取組を行います
- ⑦ 児童虐待の発生予防、早期発見に努めます
- ⑧ 障害のあるこどもや生活に困っている子育て家庭などに対する支援を行います
- ⑨ 結婚を希望する人に対する出会いや交流の機会づくりに取り組みます
- ⑩ 結婚や子をもつことを希望できるよう、若い世代が市内で仕事に就けるよう支援します

こんなことをやっています

～ 学童保育所に入れない子をゼロへ ～

市内の保育所や幼稚園などに入れない子はゼロになっていますが、共働きの家庭が増えていて、学童保育所に入れない子がいます。

そのため、新たな学童保育所をつくったり、特に利用希望が多い夏休みに幼稚園などで預かってもらう取組などを進めたりすることで、学童保育所に入れない子をゼロにすることをめざしています。



こんなことをやっています

～ 親子が集える広場の充実に向けて ～

おおむね0～3歳のこどもとその保護者が一緒に遊び、子育てを楽しむ場として「つどいの広場」を開設しています。

ここでは、子育てで困ったり悩んだりすることをスタッフに相談することもできます。

こどもの遊び場の充実が求められているため、より多くの人々が利用できるよう、より良い取組になるように考えていきます。



3. 持続可能な社会の創り手となる“こども”の育成

知育・徳育・体育のバランスが取れた教育を行うとともに、安心して学べ、地域とともにある学校づくりに取り組みます。また、児童生徒の豊かな学びを実現できるよう、学校教育環境を充実させます。

<主な取組の内容>

- ①児童生徒一人一人の学力の状況に応じた指導を充実します
- ②思いやりや親切を考える取組を行います
- ③児童生徒が日常的に運動に取り組めるよう、体力向上のための取組を行います
- ④職業や働くことについて学ぶために、キャリア教育や職場体験学習を行います
- ⑤いじめ防止に関する取組を進めます
- ⑥スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談を充実します
- ⑦不登校児童生徒の多様な学びの場を確保するための取組を進めます
- ⑧中学校区を単位に、地域の力を活かした学校運営を進めます
- ⑨学校再編の整備、学校施設の改修や空調設備の設置に取り組みます
- ⑩学校で児童生徒の実際の状況に応じた人権・同和教育が行われるようにサポートします

こんなことをやっています

～ 持続可能な社会の創り手の育成を目指して～

学校と地域が連携・協働しながら、大牟田市の特色あるSDGs(持続可能な開発目標)/ESD(持続可能な開発のための教育)の取組を進め、持続可能な社会の創り手としての児童生徒の育成をめざしています。市内小学校19校では6年生の時に、近代化産業遺産を見学し、大牟田市の発展の歴史やその中で努力した人々について学んでいます。



こんなことをやっています

～ 誰一人取り残さない学びを～

スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーが専門的な知識を活かして、課題や悩みを抱える児童生徒とその保護者を支えています。

また、登校できるが教室に入れないうの子のための「ハートフルルーム」を学校内に設置したり、登校することが難しい子のための「サテライトスペース」を開設したりして、相談や学習のサポートを行っています。



4. 地域や社会における“こども”の育成と支援

次世代を担う子どもたちが自己実現できる取組や学びを通じて、人とのつながりづくりやこどもたちの自身の成長を支える取組を行います。また、こどもたちの成長を支える環境の整備や若者が社会に参加することへの支援を行います。

<主な取組の内容>

- ①こどもや若者を対象とした体験活動や交流を行います
- ②こどもたちの居場所を充実します
- ③子育て家庭を対象に、家庭教育について学べる場をつくります
- ④地域の伝統文化を次世代に引き継いでいく取組などを行います
- ⑤こどもが活動する場となる施設の整備を行います
- ⑥こどもたちにスポーツや文化芸術活動を教える指導者の育成や支援を行います
- ⑦高校生等の若者自らがまちづくりに関わり参加できる仕組みづくりや活動の支援を行います
- ⑧地域の取組や市役所などが行う事業への学生等の参加を促します
- ⑨青少年の非行や犯罪被害等を防止するための取組を進めます
- ⑩生活に困っている家庭や、家庭や学校に居場所がない子への支援を行います

こんなことをやっています

～ 地域のみなさんとこどもたちの居場所づくり ～

放課後や休日にこどもたちが自由に集まって、思い思いに過ごしたり、遊んだりできる「子どもの居場所」を、地域やPTAのみなさんが運営されています。興味がある人はぜひ行ってみてください！

くわしくは
こちら



<問合せ先> 生涯学習課 0944-41-2864 e-shogaigakushu03@city.omuta.fukuoka.jp

こんなことをやっています

～ 高校生や若者のみんなと一緒にまちづくりを ～

高校生などが部活動のように集まって、自分たちでできることを考え、企画し、地域のために行動する「高校生まちづくり部」や、若者がまちなかでやってみたいアイデアを形にする方法を学び、楽しく活動しながら大牟田のまちを盛り上げていく「大牟田わかもの会議」という取組が始まっています。

気になる人はぜひご連絡ください！

● 高校生まちづくり部 ●



くわしくは
こちら



<問合せ先> 生涯学習課 0944-41-2864 e-shogaigakushu03@city.omuta.fukuoka.jp

● 大牟田わかもの会議 ●



くわしくは
こちら



<問合せ先> まちなか活性化推進室 0944-85-0468 e-machinakaks01@city.omuta.fukuoka.jp

こどものみんなからのこえを募集します！【こどもいつでも意見箱】

- この計画の中で進めていくこども・若者に関する取組についての意見を募集しています。
たとえば…「遊具を新しくする時にこどものこえを聴いてほしい」「もっと〇〇を学べる場所やチャンスがほしい」
「〇〇校区にこどもが集まることができる居場所がほしい」など。
- いただいた意見は、それぞれの取組を進める中で反映していきます。
※限られたお金や時間などの中で進めていくため、意見を反映できないこともあります。
- 意見の内容と意見に対する市の考えは、市のホームページで紹介します。
- みんなのこえをぜひ聴かせてください！



意見の提出はこちら⇒ 

意見の紹介やくわしくはこちら⇒ 

自分や友達のこと困った時は、ひとりで悩まずに相談してください

ゆっくり休んだり
あそび遊んだりする
じかん時間がない

いじめられる

自由に意見を
言えていない

自分や家族のことに悩んだら…

おおむたししょうねん
大牟田市少年センター

📍 新栄町6番地1「えるる」1階

メール相談 返信にはしばらく時間がかかりますが、必ず返信します。

✉ e-young-telephone@city.omuta.fukuoka.jp

来所相談 月～金曜／9:00～17:00
土日・祝日、年末年始を除く
来所する前にお電話をお願いします。
☎ 0944-41-2610

学校生活や不登校に悩んだら…

きょういく そうだん しつ
教育相談室

📍 大牟田市生涯学習支援センター 2階

☎ **0944-52-4113**

相談できる期間 月～金曜／9:00～16:30
土日・祝日、年末年始を除く

親子関係に悩んだら…

おやこ
**親子のための
相談LINE**

ふくおかけんふくしろうどうぶ ぶくしか
(福岡県福祉労働部こども福祉課)

右のQRコードで
友だち登録をお願いします。



相談できる期間 毎日／10:00～20:00
年末年始を除く

かてい
**こども家庭センター
子ども家庭相談担当**

📍 大牟田市保健センター「らふる」1階

☎ **0944-41-2684**

相談できる期間 月～金曜／8:30～17:15
土日・祝日、年末年始を除く

あなたの悩みを聴いてくれる人がここにいる

こどもホットライン24 ☎ **0948-25-3434**

✉ hotline24@pref.fukuoka.lg.jp

電話相談 年中無休（年末年始を除く）

メール相談 返信にはしばらく時間がかかる
ことがありますが、必ず返信
します。

はっこう れいわ ねん がつ
〈発行 令和7年3月〉
おおむたしほけんふくしぶこ みらいしつこ いくせい か おおむたしほけん
大牟田市保健福祉部子ども未来室子ども育成課（大牟田市保健センター1階）
ふくおかけんおおむたしゆうめいまち ちょうめ ほんち
〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地
TEL：0944-41-2248 FAX：0944-41-2675

けいかく
計画の
くわしくは
こちら ⇒

